

令和6年度 第2回東濃看護専門学校運営協議会 議事録

日 時：令和6年12月18日（水） 13：55～14：30

場 所：東濃看護専門学校2F 会議室

出席者：（運営協議会委員）

鈴木多治見市副市長 鷺見土岐市副市長

谷口多治見市保健センター所長（代理） 小木曾瑞浪市健康福祉部長

熊崎土岐市健康福祉部長

山田東濃保健所長

（東濃看護専門学校）

清水学校長 大橋教務主任 土本事務長 宮崎係長

（東濃西部広域行政事務組合）

大前事務局長 伊佐治

1. 学校長あいさつ

（清水学校長） こんにちは。学校長の清水と申します。本日は、ご多用の中ご出席を賜り誠にありがとうございます。とうございます。

本校の学校運営も今年度の3月までとなりました。本運営協議会も今回が最後となります。本校は、「人間愛と創造」の精神に則り、地域住民の健康と福祉に寄与する看護師を育成することを目的に平成6年に設立されました。昨年度までの30年間で912名の学生を輩出してまいりました。この地域で就業する卒業生におきましては、医療施設での活躍は勿論のこと、本校の非常勤講師や臨地実習の指導者として活躍してくれています。今年度の卒業を予定している3年生は18名と少ない人数となっておりますけれど、先日、すべての臨地実習を終えることができました。残すは2月の看護師国家試験の取り組みとなります。これまでの皆様方のご支援、ご協力に深く感謝申し上げます。

閉校まで3カ月余りとなってまいりましたが、3月2日には閉校記念イベントの開催、3月7日には卒業式と閉校の式典を予定しております。無事に幕を閉じることができるよう、最後まで務めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

簡単ですが私からの挨拶とさせていただきます。

会長あいさつ

（鷺見会長） 皆さんこんにちは。年末の大変お忙しい中、第2回東濃看護専門学校運営協議会にご参集をいただきまして誠にありがとうございます。

只今、校長先生からお話があったとおり、平成6年に開校以来900人以上の看護師を輩出してまいりました。この運営協議会は、その運営を支えるために様々な方が引き継いで、この看護学校が順調に進捗するようにお力をいただきました。長い間本当にありがとうございます。

本日、最終回でございますが、私どもに課せられた責任を十分果たしたいと考えてお

りますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

(土本事務長 (以下、事務長))

(委員 6 名の出席、多治見市市民健康部長に代わり、多治見市保健センター所長が代理出席であることを報告)

2. 議事 協議事項

1) 令和 6 年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算 (案) について

(鷺見会長) それでは、協議事項の 1、「令和 6 年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算 (案)」について協議します。事務局の説明を求めます。

(事務長) (令和 6 年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算 (案) (資料 1) について説明)

(鷺見会長) ただ今説明のありました「令和 6 年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算 (案)」について質疑はございますか。

(質問なし)

(鷺見会長) それでは、質疑がないようですので「令和 6 年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算 (案)」については、承認ということよろしいでしょうか。

(承認)

報告事項

1 令和 6 年学生の状況

(鷺見会長) 続きまして報告事項 1)「令和 6 年度学生の状況」について事務局から説明をお願いします。

(事務長) (令和 6 年 9 月末現在の学生の状況について説明)

(鷺見会長) ただ今説明がありました「令和 6 年度学生の状況」について質疑はございませんか。

(鷺見会長) 卒業見込みの学生は国家試験に合格できそうですか。

(学校長) 合格目指して、がんばっております。

(鈴木委員) 結果がわかるのは年度末ですか。

(学校長) 2月中旬に試験があり、合格発表は3月24日なので、年度末ぎりぎりになります。

2 閉校に伴う事務の状況

(鷺見会長) 次に報告事項 2)「閉校に伴う事務の状況」について事務局から説明をお願いします。

(事務長) (閉校に伴う事務の状況について説明)

(鷺見会長) ただ今説明がありました「閉校に伴う事務の状況」について質疑はございませんか。
(質問なし)

(鷺見会長) 今回の財産処分について、多治見市さん、瑞浪市さんにおいては、いろいろとお手数をおかけしましたが、議会上程し、ご協議いただき大変ありがとうございます。

備品・什器等の処分につきましても、再利用できるものを土岐市が優先して譲渡いただく段取りであったので、他市さんにも話ができていたのか心配していました。何か必要なものがあれば、利用していただきたいと思います。

土岐市では、財産処分について昨日議会総務常任委員会が開催され、いろいろと心配される議員さんもみえました。手続きとしては、財産処分の議決をいただき、土岐市の財産になった後で、普通財産の賃貸借契約となりますが、同委員会では、採算がとれるのかというような質問もいただきました。最終的には賛成をいただいたので報告させていただきます。皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。

(鷺見会長) 議事については以上でございます。

(事務長) ありがとうございました。ただいまご承認いただきました1件の案「令和6年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算(案)」は、後日開催されます広域行政事務組合の企画会議に提出させていただきます。

3. その他

(事務長) その他に、何かございましたらお願いします。

(鷺見会長) 山田東濃保健所長よりお話をいただけたらと思います。

(山田東濃保健所長)

名古屋には日本語学校が多くあります。とても狭いところで勉強をされていて、結核等発症されると、集団感染を起こしてしまう事例が都市部ではあります。

このような立派な校舎で日本語学校を開校されるということにびっくりしています。

(鷺見会長) 日本語学校の誘致は土岐市の施策ではなく、商工会議所が、減っていく労働者確保策として、優秀な外国人の方々にこの地域の産業を支えていただきたいという思いで、土岐市へ協力要請があったものです。商工会議所と土岐市とファーストスタディ日本語学校が協

力しながら、日本語学校を誘致していきましょうという関係ができ、先日、協定を結んだ
ところでは。

(山田東濃保健所長)

このような躯体であれば、しっかり勉強できるし素晴らしいと思います。

(事務長)

それでは、これもちまして、令和6年度第2回東濃看護専門学校運営協議会を終了さ
せていただきます。

本協議会は、本日の会議をもちまして終了となります。これまで、本校の運営についま
して皆様から、貴重なご意見、ご指導等いただきましてありがとうございました。

本日はどうもありがとうございました。